



伊万里ライオンズクラブ

ライオンズクラブ国際協会 337-C地区1R-4Z 伊万里ライオンズクラブ 会長 原田 好 和

『感謝の心で We Serve 未来へ繋がる Challenge』

この度、伊万里ライオンズクラブの会長を拝命致しました原田好和と申します。市民の皆様には日頃よりライオンズクラブの活動に深いご理解と心温まるご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

お陰様をもちまして、本年50周年の節目を迎えることが出来ました。昭和42年5月の結成直後、未曾有の大洪水に遭い、クラブメンバーの半数以上が被災し幾多の苦難を乗り越え、本年を迎えられることは諸先輩方のご尽力と温かく見守って頂いた伊万里市民の方々のご厚意と、改めて感謝致しております。

これまでに、警察広報車の寄贈やボーイスカウトの育成事業、国見台公園等へ桜の植樹、公共施設への街灯設置やカブトガニ産卵地誘導看板の設置など数多くの事業を行ってまいりました。又、東北や熊本への復興支援事業の際には沢山の皆様のご協力を得まして多額の支援金を贈ることが出来ました。昨年には、長年の夢がかなない多々良海岸のカブトガニ産卵地が国指定の天然記念物に指定されました。県・市は基より地元牧島地区の取組みや伊万里高校生物部の活動などが評価されてのことと聞き及んでいます。

青少年健全育成事業として、49回目を迎える小学校陸上運動大会や、39回目の少年野球大会、交換学生派遣・受入れ事業、薬物乱用防止「ダメ・ゼッタイ」教育講座の開催等も行い、環境保全活動として公園や学校での植樹活動、有田川や伊万里川の河川清掃、市街地のごみひろい、高齢者を対象として「アイバンク（角膜移植）」啓蒙のグラウンドゴルフ大会など継続事業を行ってまいりました。

「おかげさまで50年・これからも地域と共に」をスローガンに今年度精一杯務めさせて頂きますので、これからもなお一層のご支援・ご協力をお願い致します。

又、今年度の会長提言として「感謝の心でウィサーブ・未来へ繋がるチャレンジ」とさせて頂きました。これまでのご支援に感謝し新たな地域のニーズに対応した事業を展開し皆様の要望にお答えできる活動を進めていきたいと思っております。

会長 原田好和



計 副会長
田中 辰昭



幹 事
井崎 麗子



会 長
原田 好和



第3副会長
原 幸子



第2副会長
前田 成利



第1副会長
松尾 真介



一年を振り返って

前会長 岩本 修

一年前伊万里ライオンズクラブの会長を拝命して早一年、色々な人と出会い大変勉強になりました。

パーセントの可能性、楽しくボランティアの提言の基市民の皆様、会員の皆様には、大変お世話になり、又ご協力いただきまして、本当に有難うございました。

土曜夜市、どっちゃん祭でのご協力、特に冬の坂本博之氏講演会では皆様に買っていただいたチケットの収益金の一部を熊本県でも最も被災した益城郡御船町へ寄付をさせて頂きました。

青少年健全育成事業の一環として薬物乱用防止講座では、佐賀県下小中学校15校を回り薬物の恐ろしさを知って頂きました。

その他伊万里ライオンズクラブではライオンズ杯争奪少年陸上競技大会、少年野球大会、グラウンドゴルフ大会留学生の派遣、受入の支援、カブトガニ産卵地清掃、献血、献眼推進運動、有田川清掃などの奉仕活動を行っております。

また来年度は、伊万里ライオンズクラブ設立50周年を迎えます、現会員98名地域の皆様と共に奉仕活動を通じて善意の心の美しさと共感を呼び起こす活動に努めてまいります。

最後に一年間皆様には大変お世話になりました。今後共、地域の皆様にはより一層のご協力をお願い致します。